

# 地域

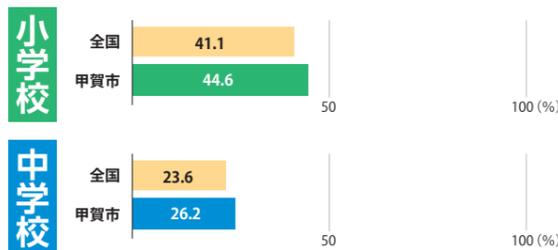
## 子どもの地域での過ごし方

(「平成29年度全国学力・学習状況調査」結果から)

Q 今住んでいる地域の行事に参加していますか



Q 地域の大人(学校や塾・習い事の先生を除く)に勉強やスポーツを教えてもらったり、一緒に遊んだりすることがありますか



その日の学びが、日常生活の中で「使える」と気づくことで、学びが役立つ(学びの有用性)実感することができます。  
また、学校での学びと家庭での学習をつなぎ、態度や学びをより確かなものにしていくことができます。

# なげる課題の提示 (家庭学習の充実)

授業を、その日出てきた子ども自身のことばでまとめていくことで、子ども自身がその日学習した内容のポイントを整理することができます。また、1時間の学習を振り返ることで学びの確認ができ、次の学びに主体的に挑戦する力を生み出すことができます。

# じゅ 業のまとめと 振り返り

## 「自ら学ぶ力と習慣」を育むために



教育長 山下 由行  
めには、教

変化が激しいこれからの社会に生きる子どもたちに必要なものは、自ら考え判断し、困難にも立ち向かい、たくましく生きていく力です。また、どんな時代であっても、優しさや思いやりのある行動ができる人となっていくるよう、豊かな心を育てていきたいと思っています。

今回は学校教育について特集させていただきました。子どもたちには、確かな学力をつけるために、教

職員は研究・研修により、さらなる授業力・指導力の向上に努めなければなりません。家庭や地域では子どもたちの学びを見守り、温かく励まし、関わっていただき、行政は教育環境を整備していかなければならないと考えています。

その中で子どもたちにぜひ育てたいのは「自ら学ぶ力と習慣」です。学校だけでなく社会に出てからも活躍するこの力を育むことが、子どもたちの幸せに通じるものと思っています。

市民の皆さんと力を合わせ、子どもの未来のための教育に取り組んでいきます。

# ポイント

調査結果から

上のグラフから、住んでいる地域の行事参加や大人とふれあう割合は全国を上回っており、市内の子どもたちは、地域との関わりが多いことが分かります。

一方、右のグラフを見ると、家庭での勉強時間や、テレビやゲームのルール化などの割合は全国平均を下回っており、家での過ごし方に全国と大きな差があります。

一度ご家庭で、お子さんの生活を見直すきっかけにはいかがでしょうか。

# 学習情報番組

「とびだせ! わくわく学習室」を放送

家庭での学びを支援するため、小学生を対象に市で制作した学習情報番組「とびだせ! わくわく学習室」を、あいコムこうか11チャンネルで毎日放映しています。詳しくは、今号のP27をご覧ください。

# 家庭

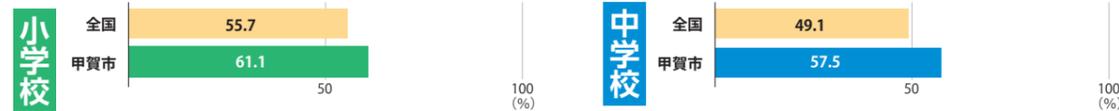
## 子どもの家庭での過ごし方

(「平成29年度全国学力・学習状況調査」結果から)

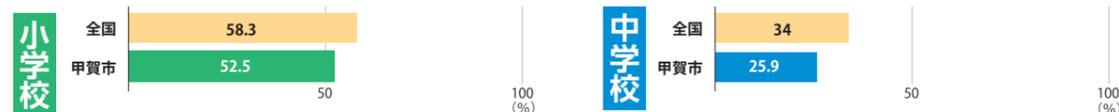
Q 土・日曜日など学校が休みの日に1日あたりどれくらいの時間、勉強をしますか。(学習塾など含む) 2時間以上の割合



Q 1日あたりどれくらいの時間、テレビやビデオ・DVDを見ますか。(月～金) 2時間以上の割合



Q テレビやゲームなどの時間のルールを家の人と決めていますか。決めている割合



地域活動も学習の場

- 問合せ
- 学校教育課 指導教職員係(学力・学習指導等に関すること) TEL 69-2244 FAX 69-2293
  - 学校教育課 学務係(ICT環境整備、教育費の支援等に関すること) TEL 69-2243 FAX 69-2293
  - 教育総務課 学校管理係(エアコン、トイレの洋式化に関すること) TEL 69-2240 FAX 69-2293
  - 文化スポーツ振興課 スポーツ振興係(金の卵プロジェクトに関すること) TEL 69-2249 FAX 69-2293